

IWCシャフハウゼンが 「インチュニア・オートマティック 35」 コレクションに2つの新しいモデルを追加

シャフハウゼン/ジュネーブ、2026年4月14日。IWCシャフハウゼンは、ジュネーブで開催されるウォッチズ&ワンダーズで「インチュニア・オートマティック 35」の2つの新しいバージョンを発表します。一方は45個のホワイ・ダイヤモンドをセッティングした18Kレッドゴールド製ベゼルを、もう一方はIWCのシグネチャーであるブルーの文字盤を特徴としています。どちらの新作も人間工学に基づいた35 mmのステンレススチール製ケースで、中央のリンクにポリッシュ仕上げを施した一体型メタル・ブレスレットを備えています。

「インチュニア・オートマティック 35」は、ケース径35 mm、厚さわずか9.4 mmの人間工学に基づいた設計の自動巻きモデルです。そのコンパクトなサイズにもかかわらず、ジェラルド・ジェンタにインスピレーションを受けたインチュニアの特徴的なデザインの要素を受け継いでいます。主な特徴は、5つの機能的なネジが付いたベゼル、中央のリンクを介してケースと繋がる一体型ブレスレット、メタルのアプライド・マーカーが配置された「グリッド」文字盤。スイスの高級時計マニュファクチュールであるIWCシャフハウゼンは、このコレクションに2つの新しいモデルを加えます。

「インチュニア・オートマティック 35」(Ref. IW324911)は、現行の「インチュニア」コレクションで初めてダイヤモンドを採用したモデルです。18Kレッドゴールド製のねじ込み式ベゼルは、45個のホワイ・ダイヤモンドで装飾され、ポリッシュ仕上げを施したベゼルのエッジが、ダイヤモンドをエレガントに引き立てています。このラグジュアリー・スポーツウォッチは、ステンレススチール製ケースと一体型ブレスレット、シルバーメッキの「グリッド」文字盤を備えています。ゴールドメッキを施した針には、視認性を向上させるためにスーパールミノバ (Super-LumiNova®) がコーティングされています。

「インチュニア・オートマティック 35」(Ref. IW324907)は、35 mmのインチュニアにIWCのシグネチャーであるブルーの文字盤を採用したモデルです。IWCは1960年代後半からブルーの文字盤の時計を製造しており、初期のモデルのひとつが「インチュニア・オートマティック」(Ref. 866AD) でした。現在、ブルーは最も人気のある文字盤のカラーのひとつになっています。この新しいモデルで

はステンレススチール製ケースとブレスレットに、ディーブルーの「グリッド」文字盤が組み合わされ、ロジウムメッキの針とアプライドには、スーパールミノバ®がコーティングされています。

「インチュニア・オートマティック 35」は、ケースとベゼルのサテン仕上げとポリッシュ仕上げを組み合わせ、非常に精緻な仕上がりが印象的です。さらに、ブレスレットはサテン仕上げのH型リンクとポリッシュ仕上げが美しく施された中央のリンクを組み合わせています。

サファイアガラスのシースルー裏蓋

いずれの新しいモデルもサファイアガラスのシースルー裏蓋を備え、そこから42時間のパワーリザーブを蓄える、自動巻きキャリバー47110を眺めることができます。ペルラージュ装飾とコート・ド・ジュネーブで仕上げられたムーブメントはまた、ゴールドメッキのローターを備えています。

この2つの新作は、既存の「インチュニア・オートマティック 35」コレクションを更に充実させるモデルです。これまでこのコレクションには、18Kレッドゴールド製でゴールドカラーの文字盤を備えた「インチュニア オートマティック 35」(Ref. IW324903)のほか、ステンレススチール製でシルバーメッキの文字盤を備えた「インチュニア オートマティック 35」(Ref. IW324901)とブラックの文字盤を備えた「インチュニア オートマティック 35」(Ref. IW324906)がラインナップされていました。

インヂュニア・オートマティック 35

REF. IW324911 / REF. IW324907

特徴

機械式ムーブメント、日付表示、秒停止機能付きセンター・スモールセコンド、サファイアガラスのシースルー裏蓋

ムーブメント

キャリバー	47110
振動数	28,800回／時 (4 Hz)
石数	23
パワーリザーブ	42時間
巻き上げ	自動巻き

時計

素材	Ref. IW324911: ステンレススチール製ケース、シルバーメッキの文字盤、45個のダイヤモンドをセッティングした18Kレッドゴールド製ベゼル、ゴールドメッキの針とアプライド・インデックス、ステンレススチール製一体型ブレスレット、バタフライ・フォールディング・クラスプ Ref. IW324907: ステンレススチール製ケース、ブルーの文字盤、ロジウムメッキの針とアプライド・インデックス、ステンレススチール製一体型ブレスレット、バタフライ・フォールディング・クラスプ
ガラス	両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス
防水性	10気圧
直径	35 mm
厚さ	9.4 mm

IWCシャフハウゼン

IWCシャフハウゼンは、スイス北東部のシャフハウゼンに拠点を置く、スイスの大手高級時計メーカーです。ポルトギーゼやパイロット・ウォッチなどのコレクションを擁するこのブランドは、エレガントな時計からスポーツ時計まで、あらゆる種類の時計を扱っています。1868年、米国の時計技師でエンジニアでもあったフロレンタイン・アリオスト・ジョーンズが設立したIWCは、人間ならではの職人技と創造性、その最良の部分と最先端の技術および工程とを組み合わせ、時計製造に対する独自のエンジニアリングで知られています。

150年以上にわたる歴史の中で、IWCは精巧かつ丈夫で使い勝手のよいプロ仕様の計器時計や、複雑機構（とりわけクロノグラフとカレンダー機能）を組み込んだ時計をつくり、高い名声を得てきました。チタンやセラミックの採用の先駆者であるIWCは、現在、カラーセラミック、セラタニウム®、チタンアルミナイドなどの先進的な素材を用いた、高度なエンジニアリングと専門知識を駆使したケースも製造も行っています。

持続可能な高級時計の第一人者であるIWCは、責任をもって素材を調達し、環境への影響を最小限に抑えるための努力を惜しみません。透明性、循環、責任という3つの柱に沿って、このブランドは何世代にもわたって長持ちする時計をつくり、責任をもって製品を製造、流通、修理するためのあらゆる要素を継続的に改善しています。さらに、IWCは子供たちと青少年への支援に向けて世界的に活動している組織とも提携しています。

ダウンロード

「インデュニア・オートマティック 35」の画像は、press.iwc.comからダウンロードいただけます。

お問い合わせ

IWCシャフハウゼン

広報部門

Email press-iwc@iwc.com

Website press.iwc.com

インターネットおよびソーシャルメディア

Website iwc.com/ja

Facebook facebook.com/IWCWatches

YouTube youtube.com/iwcwatches

LinkedIn linkedin.com/company/iwc-schaffhausen

Instagram instagram.com/iwcwatches_jp

Pinterest pinterest.com/iwcwatches

#IWCwatches